

# 会 議 録

会議の 公開・非公開の別	<b>公開</b>	【開催日】令和2年12月21日(月) 【時間】14時00分～16時30分		
会議録の 公開・非公開の別	<b>公開</b>	【場所】岸和田市役所 新館4階 第1委員会室 【傍聴人数】1名		
<b>【名称】令和2年度第8回岸和田市指定管理者審査委員会</b>				
【出席者】○は出席、■は欠席				
中川	山本(宏)	相川	池内	山本(政)
○	○	○	○	○
<p>《施設所管課》建設部建設管理課：岸課長、神下担当長、佐藤主査 魅力創造部観光課：西河課長、畑部主幹、高橋担当長</p> <p>《指定管理者》野里電気工業株式会社、株式会社岸和田グランドホール</p> <p>《事務局》財務部：坂井部長 行財政改革課：新内課長、濱口担当員、甲地担当員</p>				
<p><b>【議題等】</b></p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 東岸和田駅自転車等駐車場における施設管理運営状況についてのヒアリング</li> <li>2. 五風荘における施設管理運営状況についてのヒアリング</li> <li>3. その他</li> </ol>				
<p><b>1. 東岸和田駅自転車等駐車場における施設管理運営状況についてのヒアリング</b></p> <p>指定管理者（野里電気工業株式会社）より、前年度の事業実績概要、今年度の事業実施状況概要、今後の事業実施の方向性について説明。次に、委員から事前に質問のあった事項に関して、施設所管課及び指定管理者が回答し、その後質疑応答を行った。</p> <p><b>【委員からの事前質問の内容及びそれに対する回答】</b></p> <p>委員からの事前質問①：指定管理者労務管理チェックリストの「11 雇入時及び1年以内ごとに1回、常時使用する労働者に対して、健康診断を行っているか。」及び「12 定期健康診断を行ったときに、定期健康診断結果報告書を労働基準監督署に提出しているか。」の項目で、健康診断が実施されていないために両項目の評価がゼロ点となっているのに対し、令和元年度岸和田市指定管理者モニタリングチェックシートの「⑱ 労働法規等を遵守した適正な労務管理がなされているか」の項目が満点の4点となっているが、理由は何であるか。</p> <p>所管課：現指定管理者である野里電気工業株式会社は、令和元年1月20日に前指定管理者である共同企業体から運営の引継ぎを受けている。当初3月中に定期健康診断を実施する予定であったが、新型コロナウイルス感染症の影響で予定通りの実施ができず、次年度の5月以降の実施とするよう変更を余儀なくされており、最終的に令和2年10月の実施となっている。よって、指定管理者の責めに帰さない理由によりやむを得ず実施できなかったことから、満点評価としている。</p> <p>委員からの事前質問②：令和元年度事業報告書における人件費について、福利厚生費が3月のみに120,000円計上されているが、その内訳は何であるか。</p> <p>指定管理者：福利厚生費に計上している120,000円は、駐輪場係員8名に対する賞与である。</p>				

1人あたり15,000円支給している。本来の会計項目は福利厚生費ではないが、現場の  
人件費と区別するために、福利厚生費に計上している。

委員からの事前質問③：本部人件費等諸経費について、3月の計上額が2,198,344円と前月前々  
月に比して大幅に増加しているが、その内訳と、増加した理由は何であるか。

指定管理者：内訳は主に本部人件費等となっており、本社人件費、報告書作成費、租税公課、営  
業利益等である。当社の規定では売上の10%を本社経費に計上することとしており、  
営業利益を一括して3月に計上している。指摘のあった3月の諸経費2,198,344円の  
うち、本社経費が売上げ10%相当額である398,347円、残りのおよそ180万円が  
この業務全体での当社の年間営業利益となっている。

#### 【質疑応答】

委 員：利便性の向上について、定期更新の案内メールを今年の1月から運用しているが、その  
運営状況は当初の見込み通り概ね順調とみてよいか。

指定管理者：(他の駐輪場10施設と共通で運用しているため)東岸和田駅単体での利用者数は不  
明であるが、全体で20名程度の利用であると聞いている。

委 員：利用者アンケートについて、実施状況を教えてほしい。

指定管理者：利用者アンケートは年1回実施する計画となっている。令和2年度は既に実施済み  
であり、110枚のアンケートを回収している。昨年度は新型コロナウイルス感染症の影  
響もあり、実施できていない。

委 員：駐輪場のウェブサイトがあるが、そこでの利用者アンケート等の実施はしているか。

指定管理者：ウェブサイト上では、利用者からのお声はメールで受け付けることが可能である。  
そのなかで、東岸和田駅自転車等駐車場に関するお声もあった。

委 員：件数にしてどの程度であったか。

指定管理者：5件程度である。

委 員：地域コミュニティやボランティアとの連携について。今年度はどのような取り組みを行  
っているか。

指定管理者：駅周辺の清掃美化活動等を実施する計画であったが、自主事業を含め、新型コロ  
ナウイルス感染症拡大の影響ですべて延期している状況である。

委 員：これからの計画の方向性としても、清掃美化活動等を通じて地域との連携を図ってい  
くおつもりであるとの理解でよいか。

指定管理者：お見込みのとおりで、現在検討しているところである。

委 員：そのほかに検討している活動はあるか。

指定管理者：今のところ具体的なものは無い。

委 員：令和元年度岸和田市指定管理者モニタリングチェックシートの緊急時対策における「⑭  
防犯、防災への備え、対応は適切になされているか」の項目について、施設所管課の評  
価として「タイマーの故障により、開場時間が過ぎて門扉が開いていたことがあり、指

導の上適切に行っている」とある。また「⑮ その他緊急時の対応について適切な計画を持っているか」の項目については、施設所管課の評価として「適宜職員へは指導している」となっている。令和元年度に一部不備があったことは、評価点及び施設所管課のコメントから読み取れるが、事象の原因や、どのような対応を行ったのか、緊急対策の職員研修はどのように改善しているのか、あるいは来年度どのように改善しようとしているのかを教えてください。

指定管理者：タイマーの故障について、当社での発見が遅れ、今年度にその修繕を実施済である。その後同様の故障は発生していない。現場には緊急時用の対応マニュアルを配布し周知しているが、新型コロナウイルス感染症の影響で、対面による研修等は実施できない状況が続いている。

委員：対面による研修等難しい状況であるとのことだが、遠隔による研修等は実施できないか。例えば、動画の配信等が考えられる。

指定管理者：しくみがなく、実施できていないが、今後の検討としたい。

委員：事業実績の説明で、新型コロナウイルス感染症の影響で利用者数が6割から7割程度に落ち込んでいるとの説明があったが、この数値は定期利用者数のことか。または一時利用者を含めた全体の利用者数のことか。

指定管理者：一時利用者を含めた全体の利用者数のことである。

委員：テレワークへのシフト等による定期利用者減が主な原因ではと推察するが、実際の原因の検証は行っているか。

指定管理者：定期利用者に関して、東岸和田駅和歌山側の駐輪場は人気の高いエリアであり、元々空き待ちが常時発生しているような状態であったため、全体の利用者数が落ち込んでからも、定期契約を継続している利用者が比較的多いように感じている。一方で、東岸和田駅天王寺側の駐輪場は、定期を解約されたり、一時利用者についても、和歌山側に比して利用者の減少幅が大きいといった状況である。

委員：令和2年度事業計画書について、当初の収支計画によると利用料金収入の予算額が53,215,000円となっている。現段階で、実際の利用料金収入の見込み額はどの程度になる予測か。

指定管理者：現在到来している新型コロナウイルス感染症拡大の第3波の影響が特に顕著であり、今後の状況次第でどのような事態になるのか予測ができないため、確定的な金額ではないが、およそ45,000,000円程度の利用料金収入を見込んでいる。

委員：市への納付金の額は固定のものであったか。

所管課：納付金の額は原則固定であるが、自然災害や社会情勢等を鑑み、市及び指定管理者で協議のうえ決定することとなっている。

委員：現在実施中との説明があった自主事業のレンタサイクルについて、令和2年度事業計画書に記載がないように思うが、なぜか。

所管課：令和2年度当初は自主事業の計画はなかったものの、年度途中で指定管理者より自主事業レンタサイクル実施の申し出があり、市が承認したうえで実施しているものであるた

め、令和2年度事業計画書に記載がない。

委員：令和2年度のレンタサイクルによる使用料金収入はどの程度か。

指定管理者：およそ50,000円程度を見込んでいる。レンタサイクルの事業は令和2年9月から開始しており、11月中の利用料金収入がおよそ25,000円程度という状況であった。

委員：今般の新型コロナウイルス感染症対策でどの程度の費用が発生したのか、金額を算出したうえで予算上の区分をしておいたほうが、今後の市との協議にも有用であると考える。

委員：新型コロナウイルス感染症対策として、どのようなことを実施したか。また、現段階での概算金額はつかめているか。

指定管理者：精算機等の不特定多数の利用者が触れる部分を重点的に定期的な消毒を実施、また、駐輪場職員へのマスクの配布等を行っている。他の10駐輪場とまとめて購入又は対策を実施しているため、東岸和田駅自転車等駐車場単独での対策費用はつかめていない。

委員長：他に質問がないようなので、これまでの意見又は助言等を踏まえ、改善に取り組み、東岸和田駅自転車等駐車場の良好な施設管理運営に努めて頂きたい。以上で、東岸和田駅自転車等駐車場における施設管理運営状況についてのヒアリングを終了する。

<<施設所管課・指定管理者 退室>>

<<休憩>>

## 2. 五風荘における施設管理運営状況についてのヒアリング

指定管理者（株式会社岸和田グランドホール）より、前年度の事業実績概要、今年度の事業実施状況概要、今後の事業実施の方向性について説明。次に、委員から事前に質問のあった事項に関して、施設所管課及び指定管理者が回答し、その後質疑応答を行った。

### 【委員からの事前質問の内容及びそれに対する回答】

委員からの事前質問①：指定管理者労務管理チェックリストについて、「8 衛生管理者及び産業医を選任し、労働基準監督署に報告書を提出しているか。」、「9 衛生委員会を設け、月1回以上開催しているか。」、「12 定期健康診断を行ったときに、定期健康診断結果報告書を労働基準監督署に提出しているか。」及び「15 法定障害者雇用率2.2%を達成しているか。」の項目の評価に記載がない。令和2年度事業計画書の営業体制は60人となっているが、令和元年度の常時雇用労働者は何人であったか。

指定管理者：全員で40人程度である。そのため当社では該当せず、記載していない。

委員からの事前質問②：令和元年度の利用者数は31,158名であるのに対し、一度もアンケートが実施されていない。アンケートを実施しなかった理由は何であるか。

指定管理者：今年の6月からは毎回利用者にアンケートを渡し、記入を頂いている。以前までの対応は、各宴会の部屋担当者が利用者から直接意見を伺い、記録として残すという手法をとっていたため、利用者が記入したアンケート形式のものが存在しない。

委員からの事前質問③：令和元年度収支決算書における人件費について、法定福利費（健康保険料等）の項目の記載が見当たらないが、なぜか。

指定管理者：本社で一括計上しているため、記載漏れである。

委員からの事前質問④：令和2年度事業計画書の人員配置（勤務ローテーション表）について、営業体制にある送迎バス運行及び事務所関連の労働者が記載されていないが、なぜか。

指定管理者：当社の人員で行っているが、指定管理業務としての人件費に計上していない（無償で実施している）ため、人員配置に含んでいない。

委員からの事前質問⑤：職員管理体制について、支配人及び一般職員の指定管理業務以外の業務とは、どのようなものがあるのか。

指定管理者：職員管理体制報告書の記載に不備がある。正しくは、支配人及び一般職員が従事している業務のほとんどが五風荘の指定管理業務である。

委員からの事前質問⑥：勤務ローテーション表には1日8時間週休2日制で週40時間となっているのに対し、1週間の合計勤務時間が45時間となっている職員が6人いる。なぜか。

指定管理者：勤務ローテーション表にある一部の料理人が残業を行っていたためである。

委員：法定福利費に関し、本社で一括して計上しているのに記載が漏れていたとの説明であったが、人件費に含まれているわけではなく記載そのものが漏れていたということは、記載すると金額が増えるとの理解でよいか

指定管理者：お見込みのとおり。

委員：職員管理体制報告書の従事割合において、支配人及び一般職員で「指定管理業務」と「その他の業務」に分けているものは、実は双方ともに指定管理業務であるということか。また、総支配人のみは「指定管理業務」と「その他の業務」に業務が分かれているという理解でよいか。

指定管理者：お見込みのとおり。

委員：送迎バス運行及び事務所関連の労働者は、昨年度は本社所属の従業員が行っていたので、指定管理業務の人件費に計上していないということか。

指定管理者：お見込みのとおり。送迎業務でこちらに来ることはあるが、常駐はしていない。また、予約業務を担う従業員も、五風荘専属ではなく、グランドホールの予約業務も行っている。

#### 【質疑応答の概要】

委員：令和元年度の利用者数は約31,000人、売上額は約165,000,000円である。令和2年4月1日以降の利用者数及び売上額を教えてください。

指定管理者：まず月別で、4月・利用者数89名・売上額869,000円、5月・利用者数76名・

売上額 686,000 円、6月・利用者数 632 名・売上額 4,537,000 円、7月・利用者数 766 名・売上額 4,780,000 円、8月・利用者数 1,059 名・売上額 5,572,000 円、9月・利用者数 1,970 名・売上額 8,656,000 円、10月・利用者数 2,734 名・売上額 11,960,000 円、11月・利用者数 2,601 名・売上額 11,249,000 円、12月 15日現在・利用者数 670 名・売上額 2,883,000 円となっている。4月1日から 12月 15日までの合計は、利用者数 10,597 名、売上額は 51,192,000 円となっている。

委 員：利用者数が落ち込んだ原因は、新型コロナウイルス感染症の拡大とみているか。

指定管理者：お見込みのとおり。夜の宴会を中心に利用の落ち込みやキャンセルが相次いでいる。

委 員：令和2年3月31日付け令和2年度事業計画書において、外国人旅行客の集客を主力としていることがうかがえる。ちょうど新型コロナウイルス感染症が日本国内でも拡大し始めた時期であり、影響が出始めた頃であるが、外国人観光客以外の集客については何か検討がなされたのか。

指定管理者：当初は外国人観光客向けのプロモーションや岸和田市外からの集客を見込んだ企画宣伝のテレビ放映等を打っていたが、新型コロナウイルス感染症の拡大を受け、グランドホール所属の営業スタッフ約 20 名が、周辺施設や中央校区及び近隣校区へのチラシ配りに出向く等、地元に対する営業活動を行ってきた。

委 員：選定時の提案にもあったが、周辺の観光関連施設との連携はどのように図っているか。

指定管理者：岸和田城を中心に「岸和田城サミット」という会議体を用意頂き、岸城神社、自泉会館、だんじり会館、岸和田城、杉江能楽堂、五風荘等の構成で、集客や地域の観光を盛り上げていくための会合を持っており、連携したイベントの企画等を模索している。

委 員：その会議体は定期的開催されているのか。

指定管理者：月1回開催している。なお、この会議体で今年度連携したイベントの開催を予定していたところであるが、新型コロナウイルス感染症の拡大を受け、これまでに2つのイベントが中止となっている。

委 員：選定時に提案のあった自主事業について、岸和田城の堀の清掃浄化や、五風荘の庭園を活用した文楽や能の舞台開催等、それぞれの進捗状況を伺いたい。

指定管理者：岸和田城の堀の清掃浄化について、岸和田市観光課及び水とみどり課と協議を行った。当社の計画として、内堀の水抜きを行い、井戸を掘る案を提示したが、文化財であること、また、水を抜くことで法面崩壊の危険性があることを理由に断られている。他の方法を模索するなかで、本年8月に再度計画を作成した。噴水及びウォーターモーターにより水を循環させ酸素を供給することで臭気を浄化する方法である。現時点では、新型コロナウイルス感染症の影響により実施できていない状況であるが、今後水とみどり課等と協議の上進めていきたいと考えている。五風荘の庭園を活用した文楽や能の舞台開催について、五風荘の庭園自体が文化財であり、新たな設備の設置や催しの実施に対し郷土文化課中心に指導があり、実現に至っていない。庭園での実施が困難となったことから、五風荘屋内での催しを再度計画していたが、新型コロナウイルス感染症の影響により、実施できていない状況である。今後の状況を見ながら、可能なことから進め

ていきたいと考えている。

委員：障害者の雇用計画について、2名雇用予定であるとの提案であったが、現在の雇用状況を教えてほしい。

指定管理者：計画通り2名の障害者を雇用した。1か月前に1名退職しているため、現在の雇用状況は清掃要員の1名である。

委員：茶道・華道・俳句等の市民活動の支援を、五風荘において年に数回実施するとの提案があったが、現在の実施状況を聞きたい。

指定管理者：グランドホールで付き合いのある茶華道連盟及び家元とともに営業活動を実施し、五風荘庭園及び茶室において、これまでに2回開催した。この他にも、アメリカ、フランス、オーストラリア、台湾、韓国、中国、マレーシア等海外からの旅行者も含め、茶室を利用している。

委員：茶華道だけではなく、食事をしない市民の方々にも馴染みの深い施設となるよう写真・俳句・絵画等、地元の市民活動のサポートを実施すると口頭で提案されていたが、こちらはどうか。

指定管理者：茶室を利用した文化活動について、営業活動も実施しており、興味を持たれて実際に見学に来られたケースも多々あったが、多くの利用者獲得までは至っていないのが現状である。また、こちらとしては無料で利用していただくつもりであるが、利用者が参加者から料金を取るといったことだったため利用を断ったこともあった。今後も様々な利用をして頂けるよう広報活動に注力していきたい。

委員：提案されていた五風荘のブランド構築計画の進捗状況を教えてほしい。

指定管理者：五風荘ブランドのお酒「五風荘焼酎（芋・麦）」をオープン当初から提供している。夏には「五風荘せんべい」を新たに加え、五風荘ブランドの拡大を行っている。これからも地域のみなさまと連携し、さらなる五風荘ブランドを広げていきたいと考えている。

委員：自主事業として提案されていた、五風荘と岸和田城との導線整備についてはどのような取り組みを行っているか。

指定管理者：選定後すぐに提案を行ったが、文化財であることが理由で、現状を変更することが難しいとのことで実現に至っていない。現在は、五風荘にある2か所の出入り口のうち、閉鎖されている駐車場側の出入り口を開放し、文化財に影響のない範囲で自由に庭園を見学できるようにする計画を行っている。

委員：振袖ファッションショーに関して、今年度は実施できていないとの理解でよいか。

指定管理者：お見込みのとおり。

委員：代案の考えはあるのか。

指定管理者：現時点で代案はない。振袖ファッションショー自体は実施したいと考えているが、新型コロナウイルス感染症の影響により、これに限らず他のイベントでも延期や中止といった状況となっているのが実情である。今後も状況をみながら、密にならないような対策を講じつつ、提案していきたいと考えている。

委員：事前質問でも回答があった法定福利費の記載漏れについて、おおよそどの程度の金額となるのか。

指定管理者：人件費に対しておおよそ 20%程度となる。

委員：指定管理開始当初に実施していた完全予約制について、撤廃したのは今年の6月との理解でよいか。また、撤廃したのはランチか。ディナーはどのような状況か。

指定管理者：現在、ランチのみ完全予約制を撤廃している。ディナーについては、この新型コロナウイルス感染症の状況下のなかで、常時従業員を配置しておくことも難しく、まずはお昼の時間帯のみから対応を開始している。

委員：将来的にはディナーの完全予約制も撤廃する計画か。

指定管理者：新型コロナウイルス感染症の拡大前の状況に戻ることを前提に、お客様から要望があれば対応したい。

委員：令和2年度は新型コロナウイルス感染症の影響により仕方のない部分が多いと思うが、令和元年度（平成31年度）の業績もかなり悪いといえる。完全予約制とすることは当初プレゼンテーションの時には聞いていなかったが、重要なことであるのでプレゼンの際にアナウンスは必要であったのではと感じる。導入に至った理由を聞かせてほしい。

指定管理者：4月1日に指定管理を開始してからは、前指定管理者と同様に、予約なしの一般の利用者も含めた運営を実施していた。この体制を8月末日まで継続し、9月より完全予約制へと移行した。変更した理由としては、「待ち時間が発生する」「混雑時に相席となる」「これらのことでゆっくりと過ごせない」といった利用者の声が聞かれたこと、元々グランドホールが完全予約制による運営であったこと等が挙げられ、利用者数の減少が見込まれるものの、一人ひとりの利用者の時間を大切にしたいとの思いから完全予約制とした。

委員：自主事業等施設周辺のリニューアルの提案について、文化財等の枠組みのなかで、もう少し実現可能性についての精査がなされるべきであったと感じている。提案内容は大変素晴らしいものであったので、今後も積極的な取り組みに注力頂くことを期待している。

委員：指定管理者候補者選定時に、堀の清掃浄化や茶店の設置、堀に舟を浮かべる等の提案があったが、堀の清掃浄化が実現できないがために全て中断してしまっているような印象がある。現状であっても何か実現可能なものがないのか、検討状況を聞かせてほしい。

指定管理者：当社からの提案前に実現可能性についての検討が不十分であったことは認識している。当初の提案ののちにも代替案の検討等を行い、関係課との協議も実施してきたところであるが、文化財の枠組みのなかで実現に至っていないのが現状である。しかしながら、堀の清掃浄化も含めて当初の提案を実現すべく、その手法等について鋭意検討しているところである。なお、現在の内堀から仮に水を抜いた場合、底に 1.5m～2.0m程度の泥が堆積していると見込んでおり、撤去には巨額の費用が想定されることから、噴水等を使用した酸素の供給による水質改善を現在の計画の主軸としている。

委員：提案されていた庭園での能や文楽の実施について、今後の実現可能性についての見通しはどうか。

指定管理者：グランドホールではそのような活動も施設内で実施している。五風荘においても是非実施したいと思い提案した次第であるが、こちらも文化財の枠組みのなかで実現に至っていないのが現状である。少人数での開催等、少しでも実現させたいと思い手法を検討中である。

委員：文化財保護法には「文化財の活用」について規定されており、もう少し弾力的な運用も可能なのではないかと考えるが、いかがか。

指定管理者：能や文楽のイベントを開催するその行為自体が不適なわけではなく、舞台を設置する等の行為に対して難色を示されているところである。

委員：地面に設置するのみであるのならば可能な場合もあろうかと思われるので、担当課とよく協議して頂きたい。

委員長：他に質問がないようなので、これまでの意見又は助言等を踏まえ、改善に取り組み、残りの指定管理期間も五風荘のより良い施設管理運営に努めて頂きたい。以上で、五風荘における施設管理運営状況についてのヒアリングを終了する。

<<指定管理者 退室>>

委員：昨年9月から完全予約制としたことについて、市内部でどのような経緯、検討がなされたのか聞かせてほしい。

所管課：指定管理者との連絡調整は密に行っていたつもりであるが、結果的には完全予約制移行の方針が決まったのちに報告を受けた形である。担当課としては、「完全予約制」は敷居が高くなってしまわないかという懸念があったため、指定管理者に対して継続的に議論は行ってきたという状況である。今回の件に関しては結果がほどなく見えてきたため、ランチタイムだけでも完全予約制を撤廃してリーズナブルな料理を提供してはどうか、との指導を行っていた。

委員：提供する料理の料金設定は、指定管理者に一任なのか。

所管課：基本的には一任である。ただし、場合によっては市と協議することもある。

委員：ある程度の経営裁量が指定管理者に与えられているものの、五風荘は文化財であるとともに、広く市民が利活用する公の施設であることから、最終的には市が責任を持たなければならないことを念頭に、行政側からも必要に応じて関与していくべきである。

委員：文化財の活用に関し、指定管理者と文化財所管課との協議には施設所管課も積極的に関与し、実現に向けた調整を進められたい。

委員：これまでのインバウンドの効果を見込んだビジネスモデルは、このコロナ渦のなか、かなり厳しいものとなっている。周辺地域や地元からの利用を推進するよう検討願いたい。

### 3. その他

事務局より、今後のスケジュールを中心に説明。

- 本日の第8回岸和田市指定管理者審査委員会をもって、今年度予定されている案件はすべて終了となり、緊急の案件が発生しない限り、今回が今年度最終回となる。
- 令和2年度は更新時期を迎える指定管理施設が集中していたため案件が多く、また、新型コロナウイルス感染症の拡大という不測の事態あったため、かなりの過密なスケジュールとなったが、審査委員会の開催にあたりご協力頂き感謝する。
- 来年度の審査対象施設は、浪切ホール、市営旧港地区立体駐車場、岸和田城、二の丸広場観光交流センター、だんじり会館、市営駐車場となっている。
- 年度初めのスケジュールとしては、4月～5月に募集関係資料の審査を予定している。詳細なスケジュール及び日程は、後日改めて調整させて頂く。

以 上